

第13回大野城市英語・日本語スピーチコンテスト実施要項 (英語部門・中学生の部)

1 趣旨

国際感覚あふれる人材の育成を目指し、大野城市内及び近郊に在住、在勤、在学している次世代を担う青少年が習得に励む言語を使って自分の考えを発表する場を設け、母国語以外の言語によるコミュニケーション能力を向上させる。

また、本コンテストを実施するに当たり、生徒、児童が英語に対し興味・関心を持つことができる機会とすることで、青少年健全育成の一端を担うものとする。

併せて、多文化共生のまちづくりの観点から、異文化体験型の事業を併催し、市民一人一人の国際理解及び異文化理解の向上を図る。

2 主催

大野城市英語・日本語スピーチコンテスト実行委員会(以下「実行委員会」という。)

3 共催

大野城市、大野城市教育委員会

4 後援

大野城市国際交流協会

5 開催日時

令和8年11月8日(日) 13:00~15:00(予定)

6 開催会場

大野城まどかぴあ 小ホール

7 応募条件

(1)英語部門(中学生の部)

ア 課題 自由(各自で作成する)とする。

※2分30秒以上3分以内で、250語程度~400語以内とする。

※視覚に訴える道具の使用はできない。

イ 参加資格 大野城市立中学校に在籍する中学生

※本大会は福岡地区中学生英語スピーチコンテスト兼福岡県中学生英語スピーチコンテスト予選大会「チャレンジャーズの部」の予選会を兼ねる。

※ただし、下記の項目に1つでも該当する者を除く。

a 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上又は継続して6か月以上、英語圏に

居住した生徒

- b 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校に6か月以上在籍したことがある生徒
- c 保護者又は同居親族に、英語圏を母語とする者又は英語圏出身の者がいる生徒
- d 過去に福岡県中学生英語スピーチコンテスト予選大会に出場し、最優秀賞を取得した生徒

ウ 定員 12名（大野城市内6校から各2名まで）

エ 制限時間 2分30秒以上3分以内

オ 応募方法 所定の申込書及びスピーチ原稿を各中学校より実行委員会に提出すること。提出方法は、窓口提出、郵送、E-mailで提出すること。

なお、スピーチ原稿は、別途 word ファイルで提出すること。

カ そのほか 上位2名（最優秀賞、優秀賞）は、第3回福岡地区中学生英語スピーチコンテスト兼福岡県中学生英語スピーチコンテスト予選大会（令和8年11月14日（土））に出場する。

【注意事項】

- ◆発表するスピーチ原稿は、未発表のもの（同じような順位の付くコンテストで発表していないもの、また、インターネット上の動画サイト、ホームページ、SNS等で公開されていないもの）とし、剽窃は厳に禁止する。また、スピーチの際、絵や写真、動画、音源（テープ・CDなど）等使用しないこととする。
- ◆スピーチの内容は、特定の宗教、政治を支持するものではないこと、及び公序良俗に反するものではないものに限る。
- ◆スピーチは全て暗唱すること。スピーチ原稿等をメモとして持ち込むことは可能とするが、メモを見る頻度によっては、減点の対象とする。
- ◆スピーチの際、マイクを持つ及びステージを移動する行為については、減点対象とする。
- ◆出場の可否に関する通知は、応募者全員に行う。
- ◆当コンテストの様子は、写真撮影等を行う。また当日の写真及びコンテストの結果は、市ホームページや広報誌、SNS等に掲載し、広告を行うため、いずれにも掲載が不可である者は個別に実行委員会に相談すること。なお、広報以外での目的には一切使用しない。
- ◆スピーチ原稿を提出した後のスピーチ原稿内容の変更は不可とする。
- ◆提出されたスピーチ原稿の返却は行わないため、必要であれば事前にコピーをすること。
- ◆必ず所定の様式を使用すること。所定の様式以外での、応募は不可とする。

8 申込書及びスピーチ原稿受付期間

令和8年7月6日（月）～9月4日（金）（必着）

9 提出先

- (1)窓口 大野城市英語・日本語スピーチコンテスト実行委員会
(大野城市役所 新館3階 コミュニティ文化課内)
- (2)郵送 〒816-8510 大野城市曙町2丁目2番1号
大野城市役所 コミュニティ文化課内
大野城市英語・日本語スピーチコンテスト実行委員会 宛て
- (3)E-mail shakai@city.onojo.fukuoka.jp

10 審査

- (1)審査員 実行委員会が委嘱した者
- (2)審査基準
 - ア 言語(発音、用語、文法など)
 - イ 内容(論旨、構成など)
 - ウ 態度(スピーチの内容に適した表現態度など)
 - エ 時間(制限時間遵守)

11 表彰

<スピーチコンテスト>

- (1)英語部門(中学生の部)
 - 1位 最優秀賞(1名)……………賞状、表彰盾
 - 2位 優秀賞(1名)……………賞状、表彰盾
 - 3位 審査員特別賞(1名)……………賞状、表彰盾

12 コンテスト実施における留意事項

(1)個人情報に関する取扱い

申込書に記載された個人情報(学校名、学年、氏名、スピーチタイトル)及びスピーチ原稿、当日の様子(写真や映像)については、当コンテストの実施及び下記の事項以外での目的には使用しない。

【個人情報の利用事項】

- ・プログラムへの掲載
- ・会場内アナウンス
- ・報道機関等への提供
- ・市の広報紙等への掲載
- ・来場者用の和訳集の作成

(2)コンテスト開催の中止

応募者数が各部門の定員を大幅に下回る場合、該当部門のコンテストは開催しない。
なお、感染症等の拡大状況によっては、中止の場合がある。

13 異文化体験型事業の実施

上記コンテストと併せて多文化共生のまちづくりの観点から、広く市民の国際交流の機会となるような異文化体験型イベントを実施する。実施に当たって、JICA 等の国際交流に係る団体へ

協力を依頼することとし、イベント内容については、本実行委員会内にて検討を行い決定する。

14 申し込みと問い合わせ先

大野城市英語・日本語スピーチコンテスト実行委員会
〒816-8510 大野城市曙町2丁目2番1号
大野城市役所 コミュニティ文化課内
TEL 092-580-1812 FAX 092-573-7791
E-mail shakai@city.onojo.fukuoka.jp

15 英語圏について

英語圏とは、英語を(ア)第一言語、(イ)公用語、または(ウ)公用語に準ずる言語として使用する国、地域をいう(高円宮杯ホームページ参考)。〈<https://www.jnsafund.org>〉

【具体的な英語圏の国、地域】

アイルランド、アメリカ、アンティグア・バーブーダ、イスラエル、インド
ウガンダ、英国、エチオピア、オーストラリア、ガイアナ、ガーナ、カナダ
カメルーン、ガンビア、キプロス、キリバス、クック諸島、グレナダ、ケニア
サウジアラビア、サモア、ザンビア、シエラレオネ、ジャマイカ、シンガポール
ジンバブエ、スーダン、スリナム、スリランカ、スワジランド、セーシェル
セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント及びグレナディーン諸島
セントルシア、ソマリア、ソロモン諸島、タンザニア、ツバル、ドミニカ
トリニダード・トバゴ、トンガ、ナイジェリア、ナウル、ナミビア、ニウエ
ニュージーランド、パキスタン、バハマ、パプアニューギニア、パラオ
バルバドス、東ティモール、フィジー、フィリピン、ブルネイ・ダルサラーム
ベリーズ、ボツワナ、香港、マーシャル諸島、マラウイ、マルタ、マレーシア
ミクロネシア、南アフリカ、南スーダン、モーリシャス、ヨルダン・ハシェミット
リベリア、ルワンダ、レソト、レバノン